

CS相中通信

令和3年度
第5号
令和3年12月9日

耀☆講座の取り組み

耀☆講座では、「実践SDGs」の講座が1学期に市の環境課様に御協力いただいたことに続き、10月22日には「舞台芸術 群読劇」の講座の受講生が、「い〜ら」の舞台見学をさせていただきました。その折には舞台担当の方に解説していただき、理解を深めることができました。

舞台を見学して、生徒たちはこんな感想を述べています。

- ・シンプルに見えて、とてもたくさんの工夫がされている。
- ・スポットライトを工夫して、役者を目立たせることができる。
- ・そういうライトが、たくさん設置されている。
- ・音響に力を入れていることがわかった。
- ・省エネのため、天窗から太陽光を入れて、照明に使っていることに驚いた。

舞台裏の見学をすることで、舞台上で素晴らしい演技が見られるのは、裏側で支える大きな力があるということを実感できたと思います。



一方、「実践SDGs」の講座を受けた生徒たちは、啓発ビデオを完成させ、相互に見合いました。どれもとても工夫されましたが、みんなで特によくできていたものを選び、校内でその映像を流しました。しばらくの間、玄関前のモニターで上映しました。

前号で少し触れました、文化発表会展示部門では、耀☆講座のまとめの発表として、「絵本をつくろう」の展示のほかにも、「田沼意次について調べ、英語でまとめよう」、「学校環境をよりよくしよう」の調べた結果や製作作品も展示しています。「展示部門」は現在、体育館前の廊下で行われています。

「英語で読み聞かせ」のグループは、朝の時間に今年度も相良小学校で行わせていただきました。このように、成果の発表を様々な形で行い、活動を締めくくりました。

※ CS=コミュニティー・スクールとして地域に開かれた学校、地域と一体となった学校教育を目指します。